

特別講演

「ろう児・生徒が主体になれるろう教育を考えよう」

主催：さいたま市教育委員会・さいたま市聴覚障害者協会

協力：さいたま市手話通訳問題研究会

お待たせしました。令和7年度社会教養講座の4回目は、下記の通り開催します。

★日 時：令和7年8月2日（土）午後2時から4時まで

（受付開始：午後1時30分から）

★場 所：浦和コミュニティセンター・9階（第15集会室）

埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園 教頭

たなだ しげる
★講師 棚田 茂氏



埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園教頭

ろう教育におけるろう教員のアドバンテージについて研究。
デフフッドの視点を踏まえた授業づくりを提案。

埼玉県越谷市在住（越谷市生まれ）

筑波大学附属聾学校出身（昭和60年度卒）。大学で学び、民間企業に
就職。企業勤務の傍ら大学院へ。その後、越谷市役所勤務。

平成20年4月より埼玉県の教員。

ろう者がろう者らしく生きていける社会の実現を目指し、数多くの
講演会やワークショップを企画。（1993年～2024年）

★参加費：無料

※手話通訳・要約筆記（OHC）が付きます。

★問い合わせ：さいたま市聴覚障害者協会事務局

FAX 048-653-7324

社会教養講座担当 横島 義博